

# や は た

2022

第 33 号

私たちは、  
24時間質の高い医療を提供し  
皆様に、  
安心・信頼・満足していただける  
病院をめざします。

北九州市立八幡病院 職員一同

## Index

新年の挨拶	1
連携医療機関のご紹介	2
皮膚科の紹介	3

泌尿器科の紹介	4
新任医師紹介	5-6
外来担当表	裏表紙

# 新年の挨拶

副院長  
消化器・肝臓病センター長 岡本 好司  
地域医療連携室長



令和4年を迎え、皆様におかれましては新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は多くのお力添えいただき誠にありがとうございました。地域医療連携室長を拝命しております岡本好司と申します。

一昨年から、世界中を席卷している新型コロナの影響は、日本社会のみならず、医療を取り巻く状況にも試練を与え続けております。当院も、新型コロナ感染症診療に注力し、7,000件以上のPCR検査を行い、400名弱の入院患者を治療してきました。昨年のご挨拶の中でも申し上げましたが、従来、故市川光太郎院長の時代から、24時間365日、成人も小児も断らない救急医療をモットーに北九州市立八幡病院は邁進してまいりました。しかし、内科医の人員減少とコロナ禍で、内科系の救急搬送をお断りせざるを得ない状況に度々陥っている現状に対し、再度心よりお詫び申し上げます。

地元にある小生の母校でもある産業医科大学をはじめとして、長崎大学や福岡大学、久留米大学、九州大学等の多くの教室から、北九州市立八幡病院は、今後人員の増員、診療専門家の増員を行う予定であります。特に、4月からは今以上に地域医療に貢献できるのではないかと考えております。地域の小児診療の中心を担う小児科では、小児救急の更なる充実とともに、血液疾患や小児癌などの専門医の増員が昨年叶い、更なる幅広い総合的な小児医療を目指してまいります。内科系では、循環器、消化器の専門医の更なる招聘、外科系では、一般外科、消化器外科は今まで以上に、加えて整形外科、泌尿器科、脳神経外科、形成外科などの充実増員を計画しています。初期研修医も昨年、一昨年同様フルマッチするとともに、他院での研修辞退者の再引き受けを行っています。

北九州市立八幡病院は、地域医療に貢献するとともに、災害支援医療などの政策医療も担ってまいります。地域医療機関の皆様方におかれましては、至らぬ所も多々ありご批判等もあるかとは存じますが、今後ともよろしくご指導さらには叱咤激励をお願い申し上げます。

# 連携医療機関のご紹介

医療法人 泌尿器科・皮膚科

## 上野医院

TEL.093-621-1082

〒806-0044

福岡県北九州市八幡西区相生町6番19号

### 診療科目

泌尿器科・皮膚科



#### ●医院のご紹介

当院は、前院長であり八幡医師会長や北九州医師会長も歴任された上野陽右先生が、昭和41年4月に開業されました。上野先生は、真摯に地域医療に尽くされることで地域の方々との信頼関係を築き上げられ、50年以上にわたり診療を続けられました。私は、産業医科大学病院勤務時より10年以上にわたり当院の泌尿器科外来診療のお手伝いをさせて頂いたご縁で、令和元年7月より当院を引き継ぎました。上野先生が地域の方々と築き上げられた信頼関係を引き継ぎ、そして今後も変わらず地域に貢献できるように、しっかりと努めてまいりたいと思いつながりながら日々の診療に当たっております。

私は、産業医科大学を卒業し泌尿器科に入局しましたが、元々地域医療に携わりたと思っていたこともあり、産業医大病院勤務時代に約8年間、救急医療に携わりました。泌尿器疾患と救急疾患は非常に密接な関係があります。尿路の感染症は、救急車で搬送される発熱患者さんの感染源として、呼吸器疾患と二分するほど多い疾患です。また、泌尿器科で非常に多い症状である下部尿路症状（頻尿、尿意切迫感、残尿感など）は、糖尿病や高血圧症、脂質異常症など生活習慣病との関わりが指摘されています。これらの疾患は、救急疾患で有名な脳卒中や心筋梗塞などとも関連の深い疾患です。私は患者さんと一緒に、泌尿器科疾患とともに生活習慣病のような全身疾患も考慮しながら診療をし、患者さんの健康増進に寄与していきたいと考えております。

令和3年5月には訪問看護ステーション「よりそい」を立ち上げて、少しずつ地域医療への関わりを深めております。コロナ禍のため皆様に周知する機会が作りにくく、困難な船出となっておりますが、少しずつ利用者の方も増えてきております。これから、もっと地域の人々の健康に関わり、疾病に悩む患者さん達に寄り添えるように、スタッフ一同で励んでまいりたいと思っております。

#### ●八幡病院との連携について

産業医大病院で救急医療に携わっていた関係で、救命救急センターのある八幡病院の先生方には大変お世話になっておりました。最近、コロナウイルス感染に関する情報でテレビでもしばしばお見かけする伊藤重彦院長先生には、災害に関する講演や訓練の時に何度もご指導いただきました。その他、災害時に出勤するDMATメンバーの方々とも、訓練の時や熊本地震の出勤時にたくさん関わったこともあり、私は八幡病院に対してとても親近感を持っております。また、泌尿器科部長の松本博臣先生は、私の学生時代からの先輩でとても優しく頼りがいがあり、大学病院で一緒に勤務した時には多くのことを教えて頂きました。現在、当院に来院された入院を要する尿路感染症の患者さんや、手術が必要な患者さんの依頼を、いつも快く引き受けて頂いており、とても感謝しております。今後も、地域の患者さんが少しでも早く回復されるように、八幡病院の先生方と迅速で良い連携をとって行きたいと思っております。今後ともどうぞ宜しくお願い致します。

上野医院 院長 大坪 広樹



訪問看護ステーション  
よりそい

訪問看護についてのお問い合わせ  
TEL.093-883-7733

訪問看護ステーション よりそい



診療時間	月	火	水	木	金	土
午前診療 9:00 13:00	○	○	○	○	○	○
午後診療 14:00 18:00	○	○	—	○	○	—

※日曜日・祝日は休診  
水・土曜日は午後休診



# 泌尿器科

## 膀胱尿管逆流症(VUR)に対する新たな治療 ～デフラックス膀胱内注入療法～

膀胱尿管逆流症(VUR=Vesicoureteral Reflux)とは、尿が膀胱から尿管・腎臓の方へ逆流する病気で、子供の約1%に認められると言われています。

成長とともに自然治癒することも多いですが、細菌が腎臓へ逆流することによって高熱を繰り返す尿路感染を発症することもあります。腎臓への感染やダメージを防止するため、逆流の程度(グレード)に応じて適切な方法で治療を行うことが重要です。

これまで標準的な治療は、尿管を膀胱内に植え直し逆流を防止する開腹手術でしたが、近年デフラックス膀胱内注入療法という新たな治療が開発され、当科でも2020年から導入しています。まだ5例程度ではありますが、良好な成績が得られています。

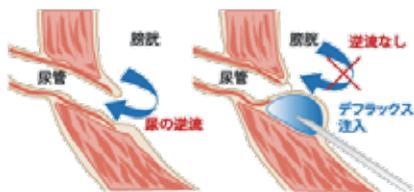
### デフラックスによる治療とは

内視鏡を使用して、ジェル状の物資「デフラックス」を専用の針で膀胱内の尿管口粘膜下に注入し膨らみを形成することで、尿が膀胱から腎臓に逆流するのを防止します。デフラックスは生体に害を及ぼさない原材料でつくられており、世界各国で50000人以上の患者さんに使用され、安全性と長期的な効果が期待されています。

短期間の入院で施行可能で、体に対する負担も開腹手術と比較しかなり低いと思われます。

膀胱尿管逆流症と診断され治療を勧められていらっしゃる方、お子さんが膀胱尿管逆流症と診断されたお父様・お母様は是非一度当科にご相談いただけたらと存じます。

また、一般的な泌尿器科疾患(悪性疾患(膀胱癌、腎癌、前立腺癌など)、尿路結石症、尿路感染症など)も積極的に治療を行っておりますので、お気軽に受診ください。



経尿道的デフラックス注入



拡大した尿管口  
(膀胱と尿管の接合部)



粘膜を穿刺して  
デフラックスを注入



粘膜の膨隆によって  
尿の逆流を防止する

### 泌尿器科医師の紹介



松本 博臣  
まつもと ひろおみ

泌尿器科主任部長  
平成13年  
産業医科大学 卒業  
日本泌尿器科学会 専門医・指導医



大野 大地  
おおの だいち

泌尿器科副部長  
平成29年  
産業医科大学 卒業

# 皮膚科

## 診療科のご紹介

皮膚科では、湿疹、アトピー性皮膚炎、足白癬(水虫)、鶏眼(うおのめ)、胼胝(たこ)、疣贅(いぼ)、帯状疱疹、蜂窩織炎、脱毛症、乾癬、水疱症など幅広い皮膚疾患を扱います。

診療では「問診」と「視診」をしっかり行い、必要に応じて皮膚生検(局所麻酔をした上で病変のある皮膚組織の一部を採取して標本を作成し顕微鏡で観察すること)や血液検査、画像検査などを行い、正確な診断が得られるように努力しています。できるだけわかりやすい説明、丁寧な治療をすることで、来院される多くの方に満足していただける医療を提供することを心がけています。

## 当科で取り扱う主な疾患

- 皮膚疾患全般
- 皮膚腫瘍の診断・手術(手術の内容によっては当院の形成外科を紹介します)
- 重症の乾癬、難治性アトピー性皮膚炎や蕁麻疹に対する生物学的製剤治療
- 乾癬やアトピー性皮膚炎、尋常性白斑、掌蹠膿疱症などに対する紫外線照射療法

## 2021年から日本皮膚科学会より **乾癬** に対する「**生物学的製剤使用承認施設**」として認定されました。

内服・外用療法や光線療法などの治療で十分な効果がみられない乾癬患者さんには「生物学的製剤」が用いられます。

生物学的製剤治療は、2010年から行われるようになった治療法で、乾癬の皮疹が出ている部分で過剰に発生されている炎症を起こすたんぱく質(サイトカイン)の働きをピンポイントで抑えて症状を改善します。他の治療方法に比べて乾癬の皮膚症状に対する効果が高く、加えて乾癬による関節症状にも効果があります。現在使用できる生物学的製剤にはいくつかの種類があり、治療効果、投与方法、投与間隔、治療費などが異なります。例えば、投与方法には点滴(静脈注射)と皮下注射があります。皮下注射のなかには医療機関で指導を受けると自宅で患者さん自身が行う(自己注射)ことができるものもあります。

当院では生物学的製剤以外にも内服療法や紫外線照射療法を行っています。患者さん一人ひとりの症状やライフスタイルに合わせて治療法をご提案していますので、お気軽にご相談ください。

## 皮膚科医師の紹介



**鶴田 紀子**  
つるた のりこ

皮膚科主任部長  
平成17年  
佐賀大学 卒業  
日本皮膚科学会 認定皮膚科専門医



**村尾 玲**  
むらお れい

皮膚科副部長  
平成26年  
久留米大学 卒業

# 新任医師紹介



**松石 登志哉** (まついし としや)

小児科部長

卒年 平成22年  
専門医資格 ・日本小児科学会 小児科専門医

松石登志哉と申します。2021年10月から八幡病院血液・腫瘍科に勤務しております。私は小児科医として久留米大学、聖マリア病院、飯塚病院、大分こども病院などで研修を行い、小児科専門医を取得後、2019年から八幡病院で子供の血液腫瘍を中心に診療を行っております。2020年から鹿児島大学病院で血液・腫瘍の研鑽を積み、この度八幡病院に戻って参りました。最新の医学的根拠に基づいて、患者さんが安心・納得できる医療を心がけます。

北九州の小児医療の充実、子供とご家族の笑顔に微力ながら貢献したいと思っております。血液・腫瘍が専門ですが、救急外来など小児科全般の診療をさせていただくこともあるかと思っております。どうぞ、宜しく願い致します。



**中野 珠菜** (なかの たまな)

小児科部長

卒年 平成23年  
専門医資格 ・日本小児科学会 小児科専門医

2021年10月から八幡病院小児科で勤務させていただいております中野珠菜と申します。初期研修終了後、2013年から4年間、当院小児科にて勤務しておりましたが、この度4年半ぶりにこちらに戻って参りました。この間、小児アレルギー分野の勉強のため、大阪はびきの医療センター(旧大阪呼吸器アレルギー医療センター)小児科で勤務しておりました。気管支喘息、食物アレルギーなどアレルギー疾患を中心に、近畿圏から重症例含め多数の症例が集まってくる病院で、入院管理から長期的な外来フォローにいたるまで、非常に勉強になった4年間でした。北九州は自分の地元でもあり、八幡病院は小児科医をスタートした場所でもあります。微力ながら、4年間で学び得たことを、少しでも北九州のこどもたちに還元できればと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



**眞鍋 舜彦** (まなべ としひこ)

小児科

卒年 平成30年

眞鍋瞬彦と申します。2021年10月より八幡病院で勤務しています。私は、平成30年に産業医科大学を卒業後、小児科医として九州労災病院で研修を行いました。

八幡病院で新たな経験を積み、できるだけ多くの患者さんを診て研鑽を積んでいきたいと考えています。北九州市の小児医療に少しでも貢献できるよう努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



宮岡 亮 (みやおか りょう)

## 脳神経外科主任部長

卒年 平成19年

専門医資格 ・日本脳神経外科学会 専門医・指導医  
 ・日本脳卒中学会 専門医・指導医

2021年11月より八幡病院脳神経外科に勤務しております。出身大学である産業医科大学を始め九州・中国地方の病院で研鑽を積んで参りました。脳卒中をはじめ外傷、脳腫瘍、てんかん、機能外科等の各分野での診療経験を活かし、八幡病院における脳外科救急医療において質の高い医療を提供できるよう尽力して参ります。専門は、脳血管障害(特に脳血管外科分野)ですが、救急領域については全般的に幅広く対応させていただきます。社会の少子高齢化が進行する中で、脳卒中医療はさらなるニーズの増大が予想されています。北九州市における地域医療の一翼を担うべく、当院の脳卒中診療の拡充に向けて全力を尽くして参ります。今後ともどうぞよろしくごお願い申し上げます。



鳥居 里奈 (とりい りな)

## 脳神経外科

卒年 平成29年

2021年10月より北九州市立八幡病院脳神経外科で勤務となりました、鳥居里奈と申します。初期研修後は、産業医科大学病院、北九州総合病院、脳神経センター大田記念病院で後期研修を行い、脳血管障害、頭部外傷、脳腫瘍、脊椎脊髄疾患などを学びました。八幡病院は救命救急センターの役割を担っていますので、断らない救急をモットーに脳卒中や頭部外傷を中心とする脳神経救急の患者様を広く受け入れ、北九州市の救急医療において微力ながら尽力させていただきます。どうぞよろしくごお願い致します。



岡本 健司 (おかもと けんじ)

## 救急科

卒年 平成31年

2021年10月より市立八幡病院救急科として勤務させていただいております。2018年に九州大学を卒業し、初期研修を市立八幡病院にて修了致しました。まだ専門医などは所持しておらず後期研修の身であり、地域医療や救急対応の経験も数か月ほどではありますが、研鑽を積みながら地域医療へ少しでも貢献できるように邁進させていただきます。救急科として初期診療に携わり、必要に応じて最適な治療法を提供できるように全力を尽くし、医師としての責務と安心できる救急対応を心掛けて参りますので、どうぞよろしくごお願いいたします。

# 外来診療担当医表

\*非常勤医師

令和3年12月1日現在

科名		月	火	水	木	金	備考	
内科	呼吸器	午前	*伊佐 勝典 (※1)森 雄亮	二階堂靖彦 *森本 俊規	星野 鉄兵 森 雄亮	*宇治宮 蔭 *久米井伸介	星野 鉄兵 *真鍋 大樹	(※1)予約のみ
	消化器		*篠原 暢彦 *馬場 三男	*鳥山 司	*本間 雄一		*秀島 宏典	
	超音波検査外来							
	神経			末永 章人			末永 章人	
	甲状腺		*佐藤 薫					
	腎臓		宮崎 三枝子	宮崎三枝子		宮崎三枝子		
	消化器内視鏡検査(※2)		午後			*大江 晋司	*稲益 良紀	
循環器内科	循環器全般	午前	浦部 由利	浦部 由利 *石川 裕輔		浦部 由利 *非常勤医師	浦部 由利	(※1)9:00~ 12:00まで受付
	専門(特殊)外来		(※1)ペースメーカー	心臓リハビリテーション 肺高血圧症	心臓リハビリテーション 脂質異常症 肺高血圧症			
小児総合医療センター		午前	山根 浩昌 今村 徳夫 森吉 研輔 長嶺 伸治	天本 正乃 富田 一郎 高野 健一 石橋 紳作	天本 正乃 石橋 紳作 八坂 龍広 森吉 研輔	山根 浩昌 今村 徳夫 八坂 龍広 中野 慎也	天本 正乃 富田 一郎 高野 健一 長嶺 伸治	
専門診療	【紹介・初診】	午前	神菌 淳司	安井 昌博	神菌 淳司	神菌 淳司	佐藤 哲司	(※3)13:00~ 16:00まで受付【予約のみ】 (※4)第1週のみ診療 (※5)第3週のみ診療 (※6)第2,4週のみ診療 (※7)第3週以外診療 (※8)第3週のみ診療 (※9)第3週のみ診療 (※10)第3週以外診療 (※11)13:00~ 16:00まで受付 (※12)第2,4週のみ診療 (※13)13:00~ 16:00まで受付
	発達障害			村上 知恵		村上 知恵		
	神経・てんかん(※3)						(※4)*下野 昌幸 (※5)*松石豊次郎	
	夜尿症(※3)		今村 徳夫			今村 徳夫		
	内分泌(※3)				富田 一郎 (※6)*荒木 俊介 (※7)中野 慎也 (※8)*田中 征治			
	腎(※3)							
	消化器・肝臓(※3)		(※9)水落 建輝					
	アレルギー(※3)		小野 佳代 (※10)沖 剛 中野 珠菜			小野 佳代 中野 珠菜	小野 佳代 沖 剛 中野 珠菜	
	血液(※3)		神菌 淳司		神菌 淳司 (※11)安井 昌博 (※11)稲垣 二郎 (※11)興侶 雅彦 (※11)松石登志哉			
	血液・腫瘍					神菌 淳司 佐藤 哲司 (※12)*西小森隆太		
免疫・膠原病								
小児循環器	午前 午後		*籠手田雄介			長嶺 伸治 (※13)富田 芳江		
外科	一般外科	午前	野口 純也 上原 智仁	伊藤 重彦 大坪 一浩	山吉 隆友 上原 智仁	朝岡 元気 田嶋 健秀	伊藤 重彦 山吉 隆友 又吉 信貴	(※1)14:00~ 17:00まで診療【予約のみ】 (※1)第1,3,5週のみ診療 (※2)第2,4週のみ診療
	消化器・肝臓外科		岡本 好司	木戸川秀生	岡本 好司	木戸川秀生	野口 純也	
	呼吸器外科			井上 征雄				
	小児外科		新山 新	新山 新		新山 新		
(※1)乳腺外科	午後	*田上 貴之	井上 征雄					
整形外科	午前	岡部 聡 栗之丸直朗	目貫 邦隆 渡嘉敷卓也	藤池 彰 (※1)*小杉 健二 (※2)*岡田 祥明	岡部 聡 渡嘉敷卓也	目貫 邦隆 栗之丸直朗		
形成外科	午前	津田 雅由 井町 賢三	田崎 幸博 雪野 彩乃	津田 雅由 井町 賢三	井町 賢三	田崎 幸博 津田 雅由		
口唇裂・口蓋裂外来	午前				田崎 幸博 雪野 彩乃			
脳神経外科	午前	宮岡 亮	宮岡 亮 (※1)*越智 章	(※1)*非常勤医師		宮岡 亮 酒井 恭平	(※1)9:00~ 11:00まで受付	
皮膚科	午前	鶴田 紀子	*村尾 玲	鶴田 紀子	鶴田 紀子	鶴田 紀子		
泌尿器科	午前	松本 博臣	大野 大地	松本 博臣	大野 大地	松本 博臣		
婦人科	午前	今福 雅子	井上 統夫	今福 雅子	井上 統夫	井上 統夫 今福 雅子		
眼科	午前	板家 佳子	(※1)板家 佳子	板家 佳子	板家 佳子	板家 佳子	(※1)予約のみ	
耳鼻咽喉科	午前	麻生 裕明	麻生 裕明	麻生 裕明	麻生 裕明	麻生 裕明		
精神科	午前	白石 康子	白石 康子	白石 康子	白石 康子	白石 康子		
もの忘れ外来	午前			(※1)白石 康子			(※1)14:00~ 16:00まで診療【予約のみ】	
歯科	午前	岡上 明正	岡上 明正	岡上 明正	岡上 明正	岡上 明正	(※1)予約のみ	
ペインクリニック	午前	(※1)金色 正広			金色 正広			

※ 新患受付時間 午前8:00~11:00(一部診療科を除く)  
急患については、この限りではありません。  
※ 学会等により休診及び代診となることがあります。

※ [地域医療連携室直通] TEL:0120-41-6565 FAX:093-662-1909  
※ 新患の方は、かかりつけ医または最寄の病院からの「紹介状」をお持ちください。  
紹介状がない場合は「選定療養費(5,500円 税込)」をご負担いただきます。

**救命救急センター** 救急車での搬送、他病院からの紹介等で、重症患者の診療を行う施設です。

診療時間 24時間365日体制 診療科 ●内科 ●外科 ●脳神経外科

**小児救急・小児総合医療センター** すべての小児急患(一次から三次まで)を24時間365日受け付けています。

診療時間 24時間365日体制 診療科 ●小児科

**北九州市立八幡病院**  
<https://www.kitakyu-cho.jp/yahata/>  
 〒805-8534 北九州市八幡東区尾倉2丁目6番2号  
 TEL(代表)093-662-6565 FAX 093-662-1796  
 (小児救急センター:093-662-1759)



八幡病院広報誌「さらくら」  
 第33号  
 2022年1月11日発行

発行・編集:八幡病院広報委員会  
 印刷:(株)ゼプロス TEL 093-616-9385

ACCESS JR鹿兒島本線:JR八幡駅から南へ徒歩9分  
 西鉄バス:「市立八幡病院」病院敷地内  
 「八幡駅入口第一・第二」から徒歩6分